

○平成28年度京都府食品衛生監視指導計画（案）に対する意見と府の考え方

項 目	意 見	府 の 考 え 方
平成28年度重点的取組	<p>食の安心・安全の確保については、一般衛生管理に加えHACCPシステムによる衛生管理の普及推進は避けられないと考える。府内の食品等事業者の実情を踏まえて、HACCPシステムの導入の必要性などの知識の習得機会を設けるなど丁寧な取組を行うこと。また、HACCPシステムについての理解が進むように消費者向けの啓発・広報活動を積極的に行うなどにより、効果的に導入促進が進められることを要望する。</p> <p>事業者がHACCPシステムを導入してよかったと実感できるメリットがない。HACCPとは何か府民にはほとんど認識されていない状況の中で、事業者だけに押しつけるようなことがあってはならない。府民の理解を得る取組があり、食品の安全性を担保する上で必要な手法であることが府民に知られてこそ、事業者も導入に踏み切れると思う。</p>	<p>より一層食の安心・安全を推進するため、HACCPシステムに対する消費者の理解を深め、食品等事業者と連携して取り組むこととします。</p>
実施体制	<p>「肥料の成分偽装」、「廃棄食品の不正流通」、「鶏肉の産地偽装」など食品の安心・安全に係る様々な問題が相次いで発生している。食品の生産、製造、流通等の状況、法律違反状況、食品衛生の現状を分析評価し、健康を守るための食品安全行政は一層重要になっている。予防対策を含めた京都府の食の安心・安全に関する施策と体制を弱めることなく一層充実強化していただくよう要望する。</p>	<p>引き続き、関係部局との情報交換を密に行い、総合的な食の安心・安全施策の推進に連携して取り組むこととします。</p>
実施方法	<p>いわゆる健康食品と言われるものの中には、法律に違反するのではといった苦情、相談が消費者団体等に寄せられている。適正な表示の徹底に向けた監視指導を強化してほしい。また、商品パッケージの表示内容だけでなく、新聞広告、折り込みチラシ、インターネットなどについて調査を実施することを計画に明記してほしい。</p> <p>観光客や修学旅行生が多く訪れる京都府の実情を踏まえ、ホテルやレストラン等店内でのアレルギー物質に関する情報提供の徹底に向けた取組を計画に明記してほしい。</p>	<p>引き続き、関係部局との情報交換を密に行い、総合的な食の安心・安全施策の推進に連携して取り組むこととします。</p>
情報及び意見の交換・リスクコミュニケーション	<p>平成27年4月から食品表示法がスタートしたとともに、新たに機能性表示食品制度が創設された。また、アクリルアミドなど食に関する新しい情報に対して不安を感じている消費者がいる。複雑で分かりにくい食品表示や食に関する様々な情報について消費者、生産者、食品等事業者が正確に理解できるようリスクコミュニケーションや啓発・広報活動の一層の充実を要望する。</p> <p>生産から消費までしっかりと情報の提供が不可欠である。府のホームページへの掲載はもとよりマスコミを利用し積極的に取り組むことを希望する。また、意見交換会は消費者、生産者、食品等事業者、行政機関などが相互に理解を深める点で重要と考える。複数回開催の努力をされることを望む。</p> <p>家庭での食中毒の発生は、消費者の理解が不十分であったり間違った認識が原因で発生するケースがある。食品等事業者の衛生管理の徹底はもちろんだが、消費者にも正しい知識をもって行動する啓発事業を積極的に開催されたい。</p>	<p>様々なご意見を取り入れながら、リスクコミュニケーションの開催方法について検討していくこととします。</p>
食品等の検査計画	<p>食品に含まれる放射性物質に対する不安は、これまでの迅速な検査結果の公表やリスクコミュニケーションなどによる取組の結果、一定落ち着いてきているが、今なお不安を感じている消費者のみなさまがいる。引き続き安全の確保と不安解消のため放射性物質の検査と迅速な公表を要望する。</p> <p>放射性物質の検査について、検体数を減らすのは時期尚早であると考え。昨年並みの検体数を確保することを求める。</p> <p>食品中のアレルギー物質検査の検体数が増加することを求める。</p> <p>食の安全を確保するための重要な課題として、国に対して輸入食品の安全性確保の取組について一層充実、強化すること要望していただくことに加え、府内に流通している輸入食品の安全確認検査を一層強めていただくことを要望する。</p>	<p>府内に流通する食品の流通量や過去の違反実態等を考慮しながら、昨年度の検査計画を踏襲のうえ見直しています。</p> <p>引き続き、これらの検査は継続・拡充して実施することとし、定期的に検査結果を公表していきます。</p>